

東備消防本部の目標

1 職員の能力向上	(1) 個人の資格及び免許取得、各種研修の受講 専門性の知識等を習得するため、予防技術検定、危険物取扱試験、消防設備士等の資格やドローン操縦資格等の免許の取得を図り個人の能力を高める。 (2) 各種研修の受講 各関係機関が行う、研修、講習会に積極的に参加し、得た技術等を職員へフィードバックすることにより、個人あるいは組織全体の底上げを図る。 (3) 全国大会出場、全国大会での発表 救助大会の全国大会出場を念頭に、まずは中国大会突破を目指し、減点0で岡山県大会上位を狙う。 職員意見発表については、建設的、斬新な意見を盛り込んだ内容とし、全国の消防職員に影響を与えられるような意見を提出する。
2 消防活動能力等の向上	(1) 特殊災害への対応強化 全国的に地震が頻発しており、当消防本部管内においても発生する事態に備え災害に対応するため、想定内、想定外の訓練計画を立て実施する。 また、林野火災に伴う条例の改正を実施したが、気を緩めることなく防火広報等を積極的に行い林野火災の発生を減少させる。 (2) 安全管理を前提とした消防活動能力の向上 消防職員の公務災害を撲滅するにあたり、ヒヤリハット事例等を参考に、安全管理の徹底を行う。 近年では、夏場の異常な暑さによる熱中症が危惧されている。職員については、暑熱順化を行い、暑さに耐えうる体力を養い、安全管理に留意する。火災戦術が高度化しているなか、ドローン等も活用し、違う視点からの防御活動を実施する。 昨年度同様、署活系無線等を活用し、情報を共有することにより、現場活動をスムーズに行う。
3 連携体制の強化	(1) 消防団・他本部等との連携 備前市・和気町の消防団と協力し、火災による災害の軽減のため連携強化を図る。例年実施している、東備圏域消防連絡協議会での訓練では、瓦礫救助や消火方法の確認を行い、さらなる連携強化を図る。 また、全国で発生する地震、風水害等の大規模災害時における緊急消防援助隊の役割は大きく、消防長官からの指示、求めに応じ、当消防本部からも小隊を送り込み、災害対応を実施する。 救急においては、各医療機関と顔の見える関係を密にし、救急受け入れ

	態勢の強化を図る。 (2) 自主防災組織、地域住民との連携 南海トラフ地震の発生が危惧されているなかで、自助、共助、公助の観点から、自主防災組織を中心とした地域住民の防災意識の向上と、各市町の総合防災計画に基づく訓練を実施サポートする。
4 救急活動体制の強化	(1) 心肺停止事案対応時の救急活動体制の充実強化 心肺停止事案傷病者を早期に医師の元へ搬送すると同時に特定行為を行うことにより、傷病者の救命、社会復帰を目指す。 また、ドクターヘリ、岡山大学病院ドクターカーの活用も視野に、心肺停止事案に限らず、緊急度、重症度の高い傷病者の救命のため、積極的に要請する。 (2) 応急手当の普及と救急車の適正利用の促進 傷病者の救命や手当において、バイスタンダーの存在は必要不可欠、普通救命講習の有資格者を一人でも多く養成していく。また、応急手当指導員等の養成も随時行っていく。 また、前年度から引き続き小中学校生に対し、「命の授業」を継続し、未来のバイスタンダーの育成を実施する。 (3) 救急車の適正利用 今年度から、#7119 の運用も始まるが、引き続き救急車の適正利用について広報を実施していく。
5 活力ある職場づくり	(1) 指揮命令系統の充実 事務職、現場に関わらず、上司の指揮命令に従い、住民サービスのさらなる向上に努める。 (2) 情報共有の促進 上司部下ともに報告・連絡・相談を密に行い、通達や通知等周知が必要な事柄については、庁舎内イントラネットを活用し情報共有を図る。 (3) ハラスメント防止 全国各地でハラスメントによる問題は発生している。当消防本部でもハラスメントは許されないという認識を持ち、日頃からの言動に注意し、問題があった言動に対しては、注意喚起し職員全体で考える職場作りを目指す。 (4) ストレスチェックの実施 職務の特殊性から、メンタル不調等の職員の不調を見逃さず、ストレスチェック等を実施し、必要に応じ、医師等による面談を行い、対策を講じる。

6 DX による消防業務の効率化	(1) DX による効果的な事務の推進 各事務処理をデータ化し、事務処理の効率化を図り、事務処理における事務負担を軽減しているところではあるが、さらにデータ化を推進していく。 また、必要に応じ生成 AI の活用も取り入れ、事務の効率化を図る。 (2) SNS を利用した広報の推進 東備消防ホームページや Instagram 等を活用し、職員採用があれば積極的に情報を提供し、将来有望な新職員の採用を進める。また、消防業務等様々な情報提供を行い、住民に親近感を持ってもらい、東備消防への理解を深めてもらう。
-------------------------	---